2018 年度第 2 回役員会概要報告

日時　2018 年 7 月 11 日（水）　19：00～22:00
場所　アステップむろまち
出席）泉　大石　金井　斉藤　下村　竹林　知名　西村　平山　　松本　宮崎　　欠席）服田
司会）　西村　　書記）　斉藤

１）事業

報告

〇2018 年度総会
　日時　5 月 27 日　総会　10:30～12:15　会場：ハートピア京都
　総会成立状況：議決権有り会員数　326 名　　出席　182 名(会場 45 名　委任状 137 名)
　過半数を満たしている為総会は成立。
1）第一号議案「2017 年度事業報告および会計・監査報告」　→賛成多数により承認。
2）第二号議案「2018 年度事業計画(案)　2018 年度　組織体制について　2018 度予算案」
　→反対０　保留０　賛成　45　満場一致で承認。
→質問として、繰越金の有効利用について　事務局整備積立金の使い道、名簿のことについて、があがった。

〇2018 年度総会記念講演会
　日時　5 月 27 日　　14:00～16:00　会場：ハートピア京都
　テーマ「これからの精神保健福祉士のミッション ～地域包括ケアの時代に向けて～」
　講師　門屋 充郎氏　(特定非営利活動法人十勝障がい者総合支援センター 代表、
　　公益社団法人日本精神保健福祉士協会 初代会長)

〇第 2 回ソーシャルワーカー（初任者）の集い
　日時　6 月 2 日（土）14:00～16:30　場所　京都市子育て支援総合センター　こどもみらい館　第 2 研修室
　対象　京都精神保健福祉士協会会員で入職 1 年～4 年目位までの精神保健福祉士
　テーマ：　私たちの学びの場をどのように創造するのか」
　内容　参加型の相互研修および講義、グループワーク

参加者は福祉事業所、医療機関等、行政、その他の所属から 13 名、入職 3 ヶ月の方も含め１～２年目の方が多かった。今後、社会資源制度を学びたいという意見が多かった。事例検討も希望があった。職場紹介・利用者との関わり、スーパーバイズのような体験もしてみたいと意見がでていた。
委員については公募中。当事者・新人の方の委員を考えている。

〇基幹研修Ⅱ
　日時　7 月 1 日　9:15～17:00　会場　ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）３階　大会議室
初めて取り組む事業であり、受付の方法、受講料振込のシステム構築などの課題が明確になったが、ほぼ滞りなく実施できた。会計上ではミスにより￥5000 不足している。各講義に関してはアンケートでそれぞれ高評価を得た。基幹研修Ⅱは、日本協会の委託事業で近畿ブロック単位で開催しているため、京都でも定期的に実施することになる。初任者研修と異なり他府県からの参加者が多く、内容や運営に高い水準を求められるため、プレッシャーも大きい。受講者の年齢、職域、精神保健福祉士としての経験も多様だった。演習のグループリーダー（認定精神保健福祉士　10 名）を京都協会内で揃えられたのが心強かった。

〇災害支援検討委員会　研修会
　テーマ「活かそう災害時に、日ごろの実践を！」
　日時　7 月 7 日(土) 14:00～16:30　会場　YIC 京都工科自動車大学校
　講師　後藤　至功　氏
→豪雨にて順延

予定

〇災害支援検討委員会　研修会
　テーマ「活かそう災害時に、日ごろの実践を！」
　講師　後藤　至功　氏

２）対外関係

〇京都精神保健福祉施設協議会　第 17 回総会　臨席　　大石さん
　日時　6 月 24 日（日）　13:30～　　場所　しんらん交流会館　会議室 A～C
　記念講演　竹端寛さん　講師　内容も興味深い内容だった。

〇2018 年度　ソーシャルワーカーデイ　イベント　準備会　　担当　下村　欠席）大石・西村・泉
　日時　7 月 5 日　　会場　　京都社会福祉士会事務局
　（6 月 30 日には現地下見）
　①相談会（パーテーションにより仕切る）
　②福祉事業所等による物販（ジョイント･ほっと（菓子）、SEED きょうと「プティパ」（アクセサリー･生活雑貨）、ヒュッテ（アロマ用石鹸）、みずのき美術館（はがき）、27 号室のホリデーマーケット（雑貨）の 5 事業所が参加）
　③活動紹介（クリアファイル配布、映像上映）

　当日の流れ
　10:00　寺町広場に集合、大きなもの（長机･椅子･パーテーション）から設営
　～10:30　福祉事業所の搬入
　11:30　イベント開始
　16:00　イベント終了、撤収開始
　17:30　完全撤収（物販事業所には 17:00 とアナウンス）

　備品類：のぼり･ポスター･テレビ･パーテーション（京 P）
　　クリアファイル（社会福祉士会）…1000 枚発注、50 枚ずつ団体が持ち帰る。
　　バンダナ（医療ソーシャルワーカー協会）…運営者が着用

〇第 10 回京都市障害者自立支援協議会「権利擁護部会」　担当　西村
　日時　6 月 19 日　　会場　京都市保健福祉局会議室
　１）障害を理由とする差別に関する相談対応事例及び事例を踏まえた取組について
　２）「権利擁護に関するかだいとその解決方法について（性への理解について）
　→京都市障害者支援センターらくとうより圏域内での取り組みの報告。障害者を対象にした性教育、ほか妊娠から子育ての支援事例のなど。
　３）次回部会について

　次回　9 月 6 日

〇一般財団法人　京都精神保健福祉協会　担当　西村
　日時　6 月 29 日
　平成 30 年度第 1 回理事会　　ハートピア京都
　・平成 29 年度事業報告、平成 29 年度収支報告、救急情報センター職員体制
　平成 30 年度第 1 回総会　　ハートピア京都
　・平成 29 年度事業報告及び収支報告、平成 30 年度事業計画及び事業報告
　　理事の選任及び監事の人事異動に伴う交代について
　平成 30 年度第 2 回理事会　ハートピア京都
　・代表理事（会長）選任、副会長（常務理事）選任について

→今年度の、懇話会のテーマ　LGBT　と高次脳機能障害　を予定している。

〇障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会　2018 年度総会　担当　斉藤　欠席
日時　6 月 18 日　13:30～16:30　場所　京都市多文化交流ネットワークセンター　大ホール
審議内容）2017 年度活動報告　決算・監査報告、役員改選・2018 年度活動方針・予算案

〇新・生存権裁判を支援する会　担当　泉
次回　7 月 20 日　13:30～京都地方裁判所にて

〇京都府精神医療審査会委員　推薦（任期　2018 年 7 月 1 日～2020 年 6 月 30 日）
前任者を継続して推薦した。

〇平成 30 年度　福祉職場フェア実行委員会　担当　事務局
第 1 回 福祉職場就職フェア実行委員会　欠席
日時　6 月 19 日(火)10：30～12:00　　会場　京都商工会議所　3F 第 2 会議室

平成 30 年度第 1 回「ＦＵＫＵＳＨＩ就職フェア」
日時　6 月 30 日　会場　メルパルク京都

〇「生活保護基準額の引き下げに係る影響緩和への取り組みについて」の要望　その後
懇談後、玉本なるみ議員が市会にて専門職能団体の要望などにも触れて意見を述べられている。他府県では（資料あり）堺市・神戸市議会で陳述してきている。（否決にはなったが）今後の取り組みの参考になった。

予定
〇平成 30 年度「京都くらしの安心・安全ネットワーク」情報交換会　欠席
日時　7 月 12 日（木）13:45～16:00　　会場　キャンパスプラザ京都２階　ホール
〇ソーシャルワーカーデー　in 京都
日時　7 月 29 日　10:30～17:00〔イベント開催時間は 11:30～16:00（予定）〕　会場　ゼスト御池寺町広場
〇第 2 回 福祉職場就職フェア実行委員会
日時　7 月 31 日（火）　10：30～12：00　　会場：　ハートピア京都　3 階 視聴覚室

３）各部より報告等
□研修部
6 月 20 日　基幹研修Ⅱのことに話し合いをしている。
基幹研修Ⅱの終了。基幹研修Ⅰの準備を進めている。基幹研修が重なり、部の体制として他の月例会の準備ができそうにない。
→委員会企画を随時行う（医療観察法学習会が年明け、SW育成は第三回つどいを 10 月に予定している。）

□通信情報部
きょうと通信委員会
日時　7 月 10 日　　参加者 5 名
内容）
・リレー職場紹介について：リレーでつなげていくことがここ 1-2 年困難になってきている。現状は担当役員が直接依頼している。名簿配布を中止したことで執筆者が名簿で次の執筆者を探すことが困難になる。今後は会員の職場のリストと過去に執筆した職場を突合して、まだ書かれていない事業所の会員に委員が執筆依頼をする。事実上リレーではなくなり「職場紹介」となる。タイトルを「京Ｐ子に教えて あなたのお仕事」とする。

HP 委員会

特になし

□権利擁護委員会　　活動なし

措置入院　医療保護入院のことで例会をできないか考えている。メンバーの予定が合わず、なかなか活動できていない。

□障害者福祉制度委員会

今年度の要望書作成にあたり、事前に当事者へのアンケート調査を行いたいと考えている。現在 ML のやり取りの中で原案を作成中。今後は他団体にも広げて内容を深めていく予定。
また日本精神保健福祉士協会から原稿依頼のあった PSW 通信に 5 団体の活動について紹介することについても、前向きに検討。

□倫理について考える委員会

日　時　　2018 年 6 月 19 日（火）19:00～21:00　　会　場　　安東医院
参加者　5 名
1.今年度の予定
2018 年 1 月 20 日（日）京都 PSW 協会初任者研修にて当委員会担当プログラムがあるため、それに向けて「引っかかり事例」の共有をしていき、研修会の内容を組み立てていく方向。

次回　　7 月 10 日

□ソーシャルワーカー育成検討委員会

日時　7 月 10 日（火）19:00～20:30
場所　佛教大学 紫野キャンパス 12 号館 地下 1 階 スーパービジョンルーム
内容）①6/2（土）第 2 回ソーシャルワーカーの集い　振返り
②第 3 回ソーシャルワーカーの集い　企画・日程調整　③実習評価に関わる調査について　④その他
次回　9 月 3 日（月）19：00～ 第二民医連中央病院にて

□心神喪失者等医療観察法学習会

日時　6 月 13 日　19:00～　　会場　なごやかサロン
内容）
措置入院、生活保護の動向、精神医療審査会、医療観察法関係話題、それらの現状からソーシャルワーカーはどのように考えていけばいいのか等々を考えた。

今年度の学習会では、来年１月か２月頃に、学習会で話し合っていること、話題として取り上げているような内容について、何かテーマを決めて例会として実施する方向。次回そのテーマ、会場、例会までの準備について共有予定。

次回　　7 月 25 日　19：00～（なごやかサロン ）にて

□京都府支部担当

１）支部運営委員会
日時 6 月 6 日（水）　場所：ジョイントほっと
内容：総会の役決め、定時総会に向けて等

２）2018 年度日本精神保健福祉士協会京都府支部総会
日時　6 月 9 日（土）　　場所　ジョイントほっと
司会：松井さん　議長：山本さん　会長挨拶（代理）：上村さん
代議員制のことについて説明。制度がまだまだ構成員に浸透していない
16:30～18:00 きづなカフェ～ダイアローグを取り入れて交流しよう～
場所：ジョイントほっと

司会：金井　ファシリテーター：石川さん
ダイアローグを少し体験してもらった。しんどかったが、よかったという感想がよせられた。

3）日本精神保健福祉士協会第 6 回定時総会
日時　6 月 17 日（日）場所　国際ファッションセンター
勉強会「精神保健福祉士及び本協会の近未来を考える」講師：大野和男さん
出席：金井・知名

講義後　講師と幹事の対談。
総会、2018 年度の事業計画に将来構想検討特別委員会の設置とある。権利侵害について一層取り組むという文脈にあると。これに勉強会の内容に絡んできた。大野さん精神保健福祉士の資格化前の流れの講義があった。今後どうあるべきかというやり取りにあった。

次回の支部委員会開催予定　9/19（水）19:00～ ジョイントほっと

□災害支援検討委員会
日時　6 月 8 日　場所　　なごやかサロン　　参加者　　4 名
内容）7 月 7 日の研修会について
・グループワークの内容について
・グループワークにつなげるための後藤先生へ依頼する講義内容について
・各担当決め
→7 月 7 日(土)の災害研修は天候により延期となりました。
(参加申込者　23 名)
延期後の日時については未定

□事務局
総会・記念講演会後（5 月 27 日）の審査
入会 4 名　　5 月 23 日現在 329 名→5 月 27 日 333 名

メール審査分（6 月 26 日付承認分）
入会　1 名
退会　1 名　　5 月 27 日現在 333 名→6 月 26 日現在 333 名

本日審査
入会　2 名
退会　1 名　　6 月 26 日現在　333 名→7 月 11 日現在 334 名

〇ホームページにて問い合わせの件について
2 件の問い合わせあり

〇サーバーについて
6 月 19 日からサーバー側のトラブルあり。つながりにくくなっている

□会計
会計伝票処理の手順文書を作成

4）その他審議事項

対外関係

〇京都 DARC15 周年記念フォーラム　後援依頼　　→承認
　日時　2018 年 10 月 27 日(土)13:00～17:00　会場　ひと・まち交流館
　主催　特定非営利活動法人　京都 DARC

事業・各部より

〇総会における意見
　繰越金の扱いについて・名簿の取扱（各委員会活動等における）
　→　次回への継続審議に。名簿は災害支援・通信編集担当へは配付する。

〇2018 年度　ソーシャルワーカーデイ　準備について
　日時　7 月 29 日　10:30～17:00〔イベント開催時間は 11:30～16:00（予定）〕　会場　ゼスト御池寺町広場

※当日までの準備について
　京 P の活動を知らしめるチラシはある→チラシはない。

　当日の要員はどうするか。主に、設営と解体、相談コーナーの対応、クリアファイルにイベントチラシを挟んで手渡し、物販も含めた呼込み。半日ずつであれば 10:00～13:30、13:30～17:00。
　→社会福祉士会　3～4 人　医療ソーシャルワーカー協会 6 人ほどが出席。　当協会から　半日 3 名　1 日 3 名が出席予定。
　イベント終了時にクリアファイル 50 枚、のぼり 2 種＋ポール 2 本＋ポールスタンド 1 台を持ち帰る。どこで管理する？　→これは後日検討

〇基幹研修Ⅱの不足金の処理について
参加費の受け渡しで、不足金が発生してしまった。会計上の処理はどうしたらよいか。
→損金にて処理とする。

その他

〇　執筆依頼について
※日本協会のＰＳＷ通信への原稿執筆依頼→障害福祉制度委員会にて作成する。
※雑誌「成年後見」は 8/22 が締切。現状で特に協会として成年後見について取り組んでいる現状がない。過去にＰＳＷと後見制度とをテーマに 3 回研修を行った。その後は特に協会としてということは思いあたらない。以上を踏まえて作成する。→担当　会長

〇　交通運賃の軽減について
日本協会とのやりとりしている。京都市・府との状況など交通費の格差がいろいろある。
一度フェリー会社には問い合わせる。今後、他団体とも共有をして動けるか。
協会への問合わせの方には経過の報告をする。

〇『夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の 100 年』
→具体的に行う際は講演会とかと組み合わせた方が内容が分かりやすいのではないか。
京都での上演予定をきょうされんに問い合わせる。（担当　泉）

〇日本協会より
　日弁連主催自殺予防週間における全国一斉「暮らしとこころの相談会」へのご協力について（お願い）
　→弁護士会からの依頼があれば対応する

次回役員会　　８月２９日